


羅針盤

2014年度 第5号
都立豊多摩高等学校
進路図書部
2014.6.11



5月に実施した進路調査の結果がまとまりました。かなり多岐にわたる質問でしたが、そのうちのごく一部を掲載します。参考として昨年度の調査結果も載せました。この表を見て、どんなことに気づきますか？私の感想は裏面で。

	今年度			昨年度		
	1年生	2年生	3年生	1年生	2年生	3年生
	69期	68期	67期	68期	67期	66期
						
現在の学校生活全般について、一言で言うとどんな感想を持っていますか。						
① 十分満足している	50.2%	42.6%	31.3%	41.7%	27.6%	27.4%
② 多少不満はあるが満足している	43.2%	50.2%	57.4%	49.5%	54.5%	55.3%
授業以外に、一日平均何時間勉強していますか。						
④ 3～2時間	19.4%	9.8%	24.4%	20.8%	8.4%	30.1%
⑤ 2～1時間	53.8%	41.3%	35.4%	47.3%	35.2%	30.8%
⑥ 1時間未満	23.9%	44.4%	14.8%	21.7%	50.9%	15.0%
家庭での勉強の中身はどれですか。主なものを二つ選びなさい。						
① 宿題やレポート	46.8%	9.8%	31.5%	49.7%	8.4%	27.2%
② 予習	23.8%	41.3%	21.0%	20.6%	35.2%	22.2%
③ 復習	24.8%	44.4%	20.0%	25.4%	9.9%	21.8%
<大学、短大の進学希望者へ>あなたの希望は、次のうちどれですか。				今年度より調査		
① 文系	32.0%	49.0%	57.9%			
② 理系	33.7%	32.0%	33.7%			
③ 文系と理系にまたがる分野	5.3%	9.0%	7.3%			
④ 未定	29.0%	10.0%	1.1%			
<大学の進学希望者へ>第一志望の大学は、次のうちどれですか。				今年度より調査		
① 国立大学	34.1%	26.4%	19.7%			
② 公立大学	11.6%	10.8%	6.9%			
③ 私立大学	22.2%	34.8%	71.8%			
自分の進路を考えると、次のどの項目に重点を置いていますか						
① 性格に合うか	13.4%	11.4%	14.1%	18.5%	18.0%	16.9%
② 興味が持てるか	40.8%	56.2%	61.0%	43.0%	59.8%	63.5%
③ 能力が生かせるか	29.0%	15.5%	8.2%	22.8%	11.9%	6.5%

それでは私の感想です。

まず学校生活に対する満足度について、現3年生も2年生も昨年より上昇しています。全体的に見ても、9割以上の人が「ほぼ満足」しているのは良いことだと思います。

1日当たりの勉強時間については、2年生でぐっと落ち込むのが問題ですね。部活動などが忙しくなるにしても、1時間も勉強しない人が昨年も今年も半数近くにのぼるのは何とかしたいものです。3年生では3時間以上の人が25%になりますが、受験生としてはまだまだ物足りないところです。

文系理系の選択では、1年生の頃に未定だった人の多くが最終的には文系を選んでいるように見えます。積極的選択なら良いのですが数学や理科を逃がっているだけだとしたら問題ですね。国公立志望も学年が進むとともに減少します。安易に目標を下げずに頑張ってもらいたいと思います。

進路選択に際しては自分の興味を重視しているのは良いことだと思います。ただし、興味そのものを広げていく努力も大切です。そのためにもぜひ読書しましょう！

調査結果の全体は別のところでいずれ発表されると思います。この学校全体を良くしていくために、おたがいに話し合ってください。



今年の夏休みの、校内で開講される夏期講習の予定が発表になりました。

1, 2年生は、主に8月25日(月)から29日(金)までの1週間に集中して設定されています。特に1年生で、高校の学習内容にまだなじみ切れていない人は、この機会を利用して2学期へ向けての備えを万全にしましょう。

3年生は夏休み全体にわたって40講座以上が開講されます。自分の学習スケジュールと照らし合わせて、必要な部分の補強に使ってください。

講習はほとんどが自由意思で参加するものです。ふだんの授業以上に積極的な姿勢で臨んでください。「ただ参加して話を聞いているだけ」では全く無意味ですからね！



このところ新聞紙上に大学の広告がよく載っています。おそらくは進路を最終決定しようとしている高校3年生に向けてのメッセージという意味合いが強いと思います。大学の最新パンフレットも少しずつ進路図書部あてに送られてくるようになりました。



そうした文章の中に、学長先生・総長先生のことばが載っています。「さすがに学長さんだなあ」と思うことばに出会うことも多々あります。時々紹介していこうと思います。以下その一例です。

◇私は大学に入ってはじめて夢中で勉強しました。まさに「水を得た魚」でした。

大学の勉強とは押しつけられたものではなく、自分で選び自分で行動する、まさに自分で人生をデザインしていくことだったからです。自らもった疑問への回答を、自分で調べながら言葉になるまで創っていくことは、「自分を創っていくこと」でした。

(法政大学HPより引用 田中優子総長のメッセージ)

◇勉強の仕方、というか集中力を高める訓練も大事です。高校の先生からは、クラブ活動をしている生徒の方が成績が良いことがあるという話をよく聞きます。これは限られた時間を有効に活用しようと、集中して勉強することがいかに大切かを表していると思います。部活に時間をかけるということは、受験準備という観点からは不利な選択かもしれませんが、そのことがかえって集中力を発揮させてくれるのです。

(明治大学HPより引用 福宮賢一学長のメッセージ)

以上